

「日本東洋心身医学研究」 投稿規程

「日本東洋心身医学研究」に論文を投稿される方は、本投稿規程を必ずお読みの上、ご投稿ください。本規程に準じない論文は受け付けをする前にご返却し、加筆・削除をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1. 投稿資格

本誌への投稿は原則として日本東洋心身医学研究会会員に限ります。

2. 投稿内容

- 1) 原著、症例報告、総説等で、他誌に未発表のもの。
- 2) 日本東洋心身医学研究会で発表した内容のプロシーディング。その中で他誌に未発表のものは論文投稿できます。
- 3) 倫理上問題のある論文は受け付けません。

3. 投稿に関する倫理基準

- 1) 対象者の氏名はイニシャルであっても使用せず、症例1など抽象名にする。
- 2) 年月日に関して、契機となった病態での当該施設初診年あるいは初回入院年をX年とする。年齢はX年を基準とする。
- 3) 職業は対象者の理解に必要な程度で、できる限り抽象化する。
例) 症例1 35歳、男性、会社員。X-3年、職場で配置転換があり上司から叱責されることが増えた。X-2年全身倦怠感で近医A内科を受診した。X年、症状改善なく当院を受診した。心身の過緊張が認められたため四逆散を投与した。(中略)2年後の現在でも良好な状態が続いている。
- 4) 症例報告では同意(口頭でも可)を取得することとする。その内容は、対象者の権利を侵害しない旨を含むものとする。

4. 原稿の採否

原稿の採否は編集委員会にて査読し決定する。

5. 執筆要領

- 1) 原稿は6000字以内(図表は合わせて5点以内で、それぞれ400字に相当として文字数に含む)とします。
- 2) 「プロシーディング」原稿は3200字以内(図

表はそれぞれ400字に相当として文字数に含む)とします。

- 3) 原稿と電子媒体の両方をお送りください。なお、原稿(図表を含めて)は必ず2部ずつお送りください。その他に投稿者のお手元にコピーを1部保存してください。
- 4) 原稿は、術語以外は当用漢字、新仮名づかい、横書きではっきりした字体でお書きください。
- 5) 原著の形式は「はじめに」、「対象および方法」、「結果」、「考察」、「まとめ」とし、本文とは別に「要約」を400字詰原稿用紙1枚程度と250語程度の英文抄録(Summary)を付けてください。
- 6) 索引用語(Key words)は日本語および英語でそれぞれ3~5語付けてください。
- 7) 必ず和文および英文で題名、所属、氏名、連絡先住所を付けてください。
- 8) 外国の人名、薬品名は原語、術語は邦語を用い、まぎらわしいものは()内に原語を書いてください。
- 9) 投稿にあたり別紙の「投稿申請書」を提出願います。

6. 図、表、写真

本文原稿とは別にし、文中に挿入位置を明記する。図表はトレースしたものか、鮮明なもので、そのまま製版可能なものとし、写真は白黒印画紙とします。

7. 引用文献

必要最小限度とし、引用順にして、本文中の引用部位に肩番号を付けてください。

書き方は次の形式に準じます。

[雑誌の場合]

著者名(3名まで): 題名. 雑誌名 巻数: 始頁—終頁, 発行年

[書籍の場合]

著者名: 題名. 書名(编者あるいは著者名), 発行所, 発行地, 始頁—終頁, 発行年

※誌名は公の略称を用いてください。

※著者数が3名を超える場合、4名以上は(英文では、「et al.」日本文では「他」)のように省略してください。

8. その他

- 1) 本誌に掲載された論文の複写権（コピーライト）は日本東洋心身医学研究会にあります。必要な方はお申し出ください。
- 2) 別刷は 50 部単位で実費作成とします。

9. 原稿締切日

毎年 6 月 30 日をもって原稿締切日とします。それ以降受理された論文は原則として次号掲載となります。

10. 著作権の帰属

本研究会誌に掲載された論文の著作権は日本東洋心身医学研究会に属します。

11. 原稿送付先

原稿は書留郵便または宅配便にてお送りください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67

コスモス青山

㈱ライフ・サイエンス 編集部

日本東洋心身医学研究 係

Tel. 03(3499)3196/Fax. 03(3407)8938

